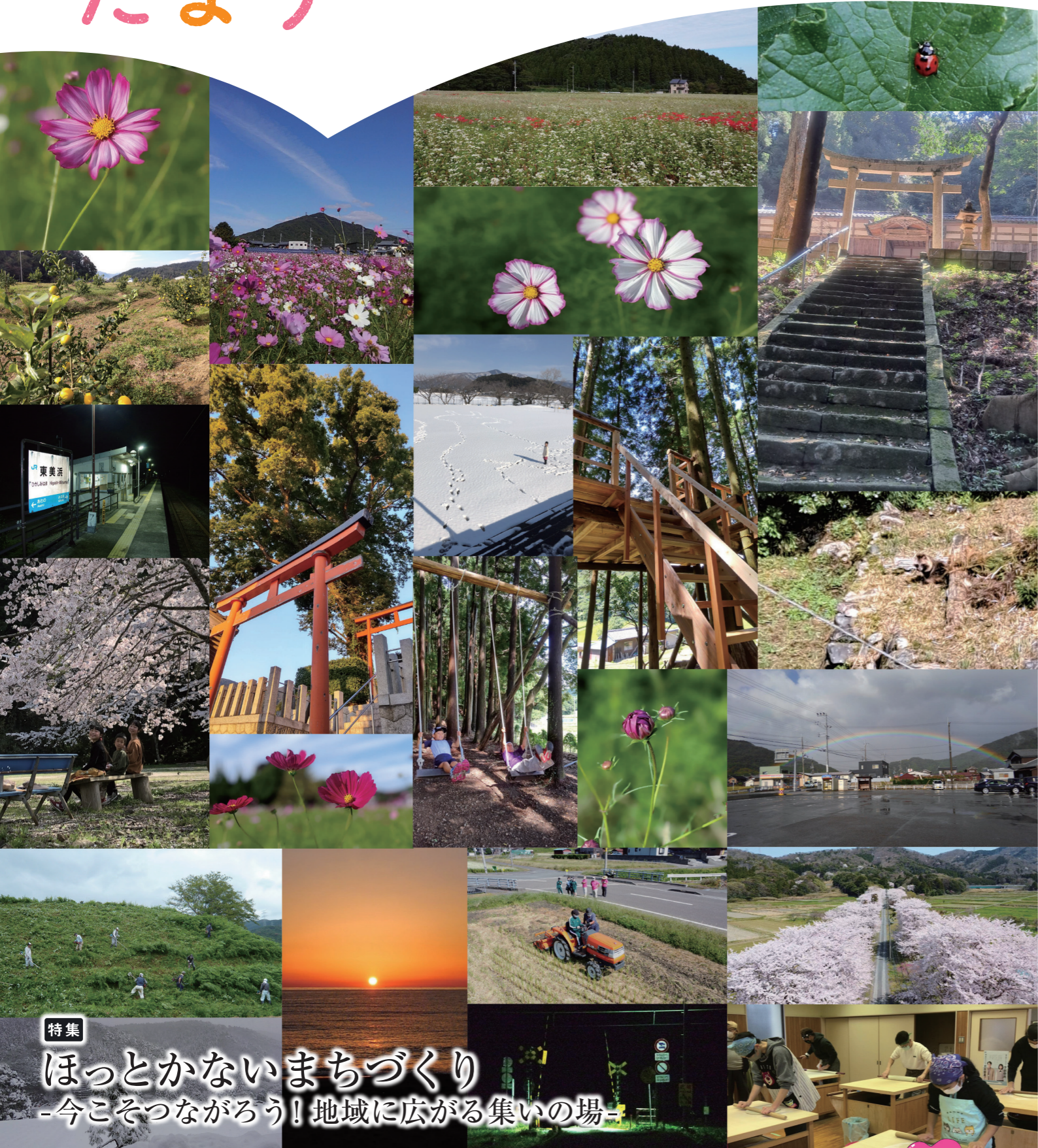


社協 だより

vol.433

2023年 冬号

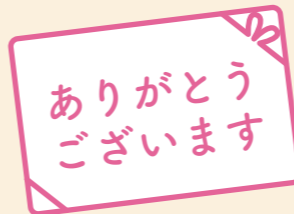
(福)美浜町社会福祉協議会



特集

ほっとかないまちづくり
-今こそつながろう! 地域に広がる集いの場-

町民のみさんから寄せられた「美浜のいいトコフォト」。スライドショーを美浜町社協ホームページにて公開しています。



《令和4年 10/1~12/31》

社会福祉事業基金

心よりお悔み申し上げます

- ・中川武志さん(金山)より、故 博行さんのご遺志 10,000円
- ・山下正昭さん(佐柿)より、故 正さんのご香典の一部 100,000円
- ・三谷博一さん(坂尻)より、故 ミサ子さんのご香典の一部 100,000円
- ・濱本政一さん(松原)より、故 喜美子さんのご香典の一部 100,000円

篤志寄付

- ・国溪幸猛さん(佐柿)より、50,000円(デイサービスセンターほほえみへ)
- ・美浜町グラウンド・ゴルフ協会 会長 浜野健治さん(菅浜)より、嶺南大会のホールインワン基金 6,400円(社会福祉事業へ)
- ・美浜ライオンズクラブさんより、レガッタバザー収益の一部 62,000円(社会福祉事業へ)
- ・五湖の駅さんより、17,500円(社会福祉事業へ)
- ・とく名さんより、100,000円(社会福祉事業へ)

使用済み切手

- ・(株)NUCLEAR TECHNOLOGY さん(金山)
- ・美浜町シルバー人材センターさん
- ・崎元良栄さん(南市)
- ・大同工務店さん(木野)
- ・(有)横山電気工事さん(河原市)
- ・松下幸子さん(久々子)
- ・岡本和行さん(河原市)
- ・吉崎水産さん(日向)
- ・中島エミ子さん(早瀬)
- ・レインボー観光自動車(株)さん(若狭町)
- ・金吾恒司さん(河原市)
- ・川崎仙治さん(早瀬)
- ・とく名さん

使用済みテレカ

- ・津原久子さん(小倉)
- ・とく名さん

書き損じはがき

- ・金吾恒司さん(河原市)
- ・山口千鶴さん(佐田)
- ・とく名のみなさん

ベルマーク

- ・松矢真由美さん(敦賀市)
- ・大同工務店さん(木野)
- ・松下幸子さん(久々子)
- ・中島エミ子さん(早瀬)
- ・山口千鶴さん(佐田)

未使用切手

- ・池本敏子さん(河原市)
- ・岡本和行さん(河原市)

未使用テレカ

- ・吉崎水産さん(日向)
- 未使用はがき
- ・池本敏子さん(河原市)
- ・吉崎水産さん(日向)

その他 各種サービスにいただきました

- ・木野区住民さんより、野菜
- ・藤長良子さん(宮代)より、野菜
- ・中川武志さん(久保)より、衣類、介護用品
- ・塚原千恵子さん(興道寺)より、野菜

- ・久々子楽農クラブさんより、野菜
- ・とく名のみなさんより、介護用品、果物、布、日用品、野菜、本、雑貨

生活困難者支援にいただきました

- ・美浜ライオンズクラブさんより、水

「デイサービスセンターほほえみ」に いただきました

- ・三田勝彦さん(佐田)より、折り紙

「でんでんむしの家」に いただきました

- ・八木賢さん(郷市)より、野菜
- ・美方園芸さん(郷市)より、門松
- ・とく名のみなさんより、野菜、果物、食品、玩具、手芸用品

「弥右エ門さん家」にいただきました

- ・石丸甚蔵さん(山上)より、果物
- ・とく名のみなさんより、果物、日用品、食品、野菜、

「吉右エ門さん家」にいただきました

- ・澤井繁明さん(佐田)より、食器
- ・とく名さんより、野菜

※氏名、名称、金額、品名などについて、了解を得た方のみ掲載させていただきます。

編集後記

今年最初の社協だよりとなりました。長引くコロナ禍、その一方で社会活動との両立も、国として推進されるようになってきました。今年こそは、町内の自治会の活動や、各種団体の取り組み、そして今号で特集した様々な集い場が再開され、地域のつながりがあらためて広がっていくと良いな、と思っています。

(塩浜)

発行：社会福祉法人

美浜町社会福祉協議会

(美浜町保健福祉センター「はあとびあ」内)

〒919-1141 美浜町郷市25-20
TEL (0770)32-1164 FAX (0770)32-5915
E-mail shakyo1164@kl.mmnet-ai.ne.jp
http://www.mihamachoshakyo.com

福井県 美浜町社協 検索



美浜町社協
ホームページ

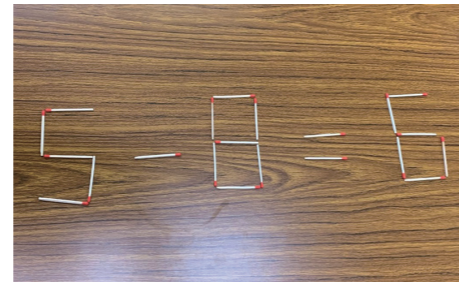


◎和田区『いきいきライフ』健康づくり

令和3年6月から、毎月第3金曜日に区民の参加者のみなさんと、健康体操や脳トレのゲームなど、和気あいあいと健康づくりを行っています。



参加者の方がクイズを出題。大盛況でした！



1本動かして正しい式に。わかりますか？
(答えはページ最下部)

和田区の今安民生委員さんにお話しを伺いました。

私自身が介護施設に勤めていることもあり、自分が住む地域のみなさんに、長く元気でいてほしい！との思いで始めました。年齢が離れた参加者同士がお互いをいたわり合い、「みんなでこの場を良いものにしよう」という雰囲気を感じています。また、「準備手伝うよ！」と声をかけてくれる方もいて、運営者・参加者といった垣根を超えた場になっています。私もこの場を通して、たくさんの方と仲良くなれてとても楽しいです。地元の人同士ならではのあたたかい雰囲気が、「いきいきライフ」を支えています。



お弁当お渡しの様子

◎久々子区『くぐしみんなの食堂』みんなの食堂



くぐしみんなの食堂代表
加茂ひろ子さん

平成30年4月から、区内の有志の方々によって始めました。食を通じて区民同士のつながりを深めることを目的としています。なお、町内では久々子区・三ヶ地区・河原市区・山上区・菅浜区でみんなの食堂が実施されています。

代表の加茂ひろ子さんにお話しを伺いました。

「食堂でいろんな人と話をして、気持ちが晴れ晴れした」という子育て中のお母さんの声を聞いたり、家では食べない嫌いなものを食堂で食べている子どもの様子を見たりして、子どもの成長や親世代のつながりづくりに、この食堂が一翼を担っているのではないかと感じます。コロナ禍のため、現在はお弁当に切り替えています。とにかく「絶やさないこと」が大切だと思っています。今後は感染予防策を講じながら、短時間でも区民が集える時間を設け、またより幅広い世代の方々に参加していただけるよう、継続していきたいと思っています。



クリスマスは久々に賑やかに開催しました！

あなたの声を聞かせてください

本記事に関する感想、「つどいの場を開催したい!」という相談など、お気軽にご連絡ください。

LINE 美浜町社協
LINEアカウント
電話：32-1164



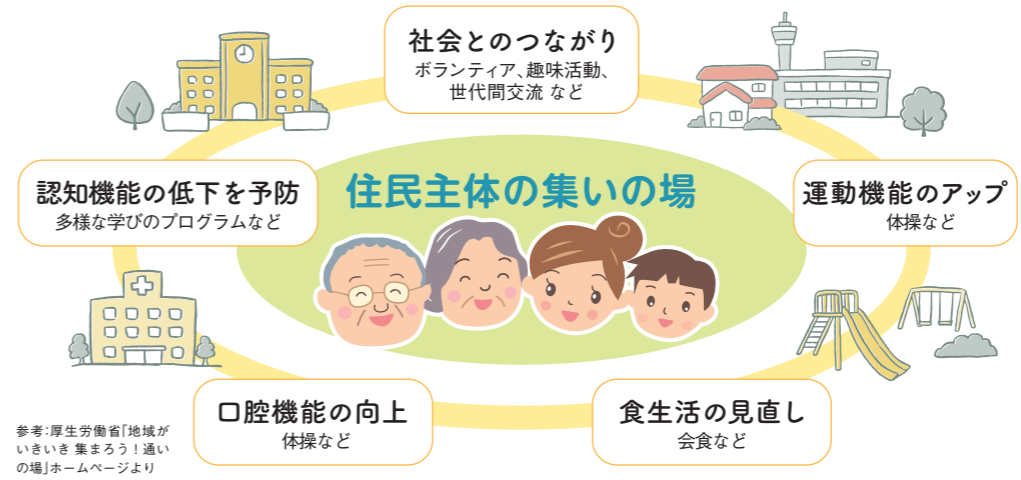
美浜町内では様々な集い場が実施されています。今回紹介したみんなの食堂や、ふれあいサロンの他にも、お友達同士で集まって気軽にしゃべりをする場や、井戸端会議もその一つと言えます。「集まって何かをする」というだけではなく、「人と会う」「顔を合わせる」ただそれだけでも、他人との関わりを実感し、つながりを深めるきっかけになると思います。

孤立感や孤独感は、世代や生活環境を問わず抱えるものだと思います。他人との交流が希薄であることが当然となりつつある昨今ですが、今回の特集を通じて、あらためて人と会う大切さを認識していただけたら嬉しいです。

集いの場は、地域のふれあいを通して「生きがいづくり」「仲間づくり」の輪を広げる場所であり、地域の健康づくりの拠点となる場所でもあります。

外出の制限も少しずつ緩和され、全国的にもウィズコロナの暮らしがだんだんと広がってきています。しかし、コロナ禍以前と同じように、気軽に人と会うことをためらっている方もまだまだ多くいらっしゃるのではないでしょうか。

一方、社会参加を通じて他人との関わりが、精神的・身体的な健康の維持・向上につながることも医学的にも認められており、コロナ禍の今だからこそ、その重要性が再認識されています。



「コロナフレイル」チェック！

フレイルとは「虚弱」を意味します。コロナフレイルとは、コロナによる活動制限による、健康的な二次被害を指します。あなたもチェックしてみましょう。

コロナ禍になって…

- 外出の機会が減った
- 他人と話す機会が減った
- 体力が落ちたような気がする
- 物忘れが増えたような気がする
- 寂しいと感じることが増えた

チェックが多い方は、コロナフレイルかもしれません。「きょうういく今日行く所がある」と「きょうういく今日行く所がある」を、生活の中で意識してみませんか。



家にひとりでいればコロナにかからない！でも…

運動不足も気になりますが、コロナ禍においては、人との「つながり不足」も心配です。

コロナ禍で体を動かさない、人との会話が減る。それが筋力の低下や認知機能の低下をもたらす危険性があります。コロナ感染のリスクと、自宅にこもることによる心身へのリスク。その双方を理解しつつ、基本的な感染対策を講じて開催される集いの場は、地域のつながりづくり、健康づくりの貴重な場と言えます。

今回は、地域の方々の健康と、つながりを守る場を運営する方々にお話しを伺いました。(次ページ)

ほっとかないまちづくり 今こそつながろう！地域に広がる集いの場



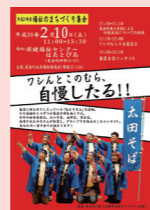
第1回



第2回



第3回



第4回



第5回



第6回



第7回

今回で7回目!

集落の「笑顔」と「絆」を育む取り組みを紹介していただく集落自慢フェスティバル。今年度の参加集落の活動と、当日会場の皆様から寄せられたコメントをご紹介します。

～地域の魅力を再発見!～ 集落自慢フェスティバル

活動の追加アピールタイム!

当日お越しいただいた各集落代表の方から、追加のアピールコメントをいただきました。

菅浜区



豊かな自然、施設、そして人。菅浜区にはそういった資源が豊かにあります。中でも「人」という財産はかけがえのないものです。私たちの活動を通じて、若い方から高齢の方まで、あらゆる方の集落への愛着がさらに深まってくれたら嬉しいです。

佐柿区



今回設立した推進委員会は、「集落をもっと良くしよう!」というこれまでと変わらぬ精神とさらなる継続性を持って、これからも頑張っていこう!というものです。私たちは「株式会社美浜町の佐柿支店」として、集落の維持と魅力の発信に尽力していきます。

佐柿区「佐柿国吉会の活動」



子どもたちの習字と絵で彩られた山車



国吉城まつりでの出店



城址に咲くシャガの花

佐柿国吉会は、日吉神社祭礼やお囃子の保存継承を目的に、平成12年に設立されました。手作りの山車の巡行や、古くから伝わるお囃子を大人は篠笛で、子どもはリコーダーで披露しています。また、「国吉城まつり」を開催し、城址に咲く美しいシャガの花の魅力と、国吉城の歴史を伝える活動を行っています。

令和4年には、一般社団法人「佐柿国吉100年プラン推進委員会」を立ち上げ、集落の維持とさらなる活性化を目指した活動が続いています。

当日参加者からのコメント(一部抜粋)

国吉城趾を核に、集落の皆さんが同じ方向を向き、楽しく集落を盛り上げておられる。素晴らしい活動だと思います。

「国吉城を中心とした佐柿の歴史・文化・自然をしっかり継承する」という強い思いと誇りを感じた。

集落の元気が町の元気につながることを信じて取り組まれていることがよく分かった。国吉会の設立により区内のそれぞれの会が一つにまとまり、祭りの開催を通して子どもたち、若い方の参加、参加できないご老人にはうどんを配るなど細かな配慮がよかったと思う。

菅浜区「菅浜わくわく協働体の活動」



ツリーハウスでのカフェ



にぎやかに開催される食堂



トレッキングコースの整備

菅浜わくわく協働体は、令和元年8月に発足した組織です。恵みとくらし・賑わいとくらし・豊かさたくらし・ふるさと茶屋の4つの柱の元で活動しています。手作りのツリーハウスや、炭焼き体験、「だれでもウエルカム食堂」(みんなの食堂)や、トレッキングコースの整備等、様々な活動を通じて、集落の魅力を内外に発信しています。

令和5年の春には、旧保育所を改装した「ふるさと茶屋」が開店予定。菅浜区の魅力と人々のつながりが、もっと広がりそうです。

当日参加者からのコメント(一部抜粋)

集落の元気は人の元気、人の魅力だと感じました。区民他を受け入れ、皆が顔見知りとなるような取組は素晴らしいです。

人と人が信頼しあい行動に移していくことの大切さがわかりました。食を通じすべてに広がっていくようなことも感じました。(中略)若い声のナレーターも元気が菅浜にぴったりでよかったです。

まさに、わくわく協働体!一部の人だけが頑張るのではなく、多くの人を巻き込んだ活動力、人間力を感じました。

令和4年11月27日(日)、耳公民館にて集落自慢フェスティバルを開催しました。今回は菅浜区・佐柿区が参加され、地域の笑顔を生む熱い取り組みを、映像にてご紹介いただきました。

司会は第3回集落自慢コンテストで大賞を受賞した、太田区の太田蕎麦倶楽部を代表し、山口直幸さんをお願いいたしました。



参加集落のみなさん:左から菅浜区の浜野さん、彦惣さん、乙見社協会員、佐柿区の小畑さん、高木さん

各集落の活動紹介映像と、特別審査員の山崎亮さん(Studio-L代表)の講評映像を、美浜町社協ホームページで公開しています。また、過去の集落自慢コンテスト・集落自慢フェスティバルの映像も公開しておりますので、下記QRコードからアクセスして、ご覧ください。

チャンネル登録も、ぜひよろしくお祈いします!



山崎亮さん



美浜町社協ホームページ

チャリティバザーのご報告

美浜町社協では、町内の各イベントでチャリティバザーを実施しました。実施したイベント名、また各売上金額は以下の通りです。

チャリティバザーの売上金は美浜町社協の地域福祉事業に大切にに使わせていただきます。

| イベント名 | 実施日(令和4年) | 売上金額 |
|------------------------------------------|-----------|---------|
| 夏フェスタ美浜2022 | 9月10日 | 28,027円 |
| 2022秋の国吉城まつり | 10月10日 | 1,034円 |
| 美浜山の恵みを食べつくせ! ~大もみじ鍋と秋の食材~ いただきます! | 10月23日 | 8,691円 |



夏フェスタ美浜でのバザー

福井県社会福祉協議会 会長表彰

10月22日(土)、第69回福井県社会福祉大会において、長年、地域福祉活動にご尽力をされた方々に対する、福井県社会福祉協議会会長表彰の表彰式が行われました。

【表彰を受けられた方々】

ボランティア優良活動表彰 藤長良子様

平成23年から調理等のボランティア活動、またお野菜等のご寄付をくださり、現在でも介護事業所や生活困窮者にお野菜のご寄付をくださっています。

ボランティア優良活動表彰 塚原千恵子様

平成5年からお弁当の配達ボランティアを始められ、ボランティア活動の話等を通じて青少年の育成にも尽力されました。現在もお野菜のご寄付をしてくださっています。



(写真左から)塚原さん、藤長さん

※美浜町共同募金委員会が直接お預かりした企業・店舗のみを掲載しています。
※敬称略、順不同

愛美産業(株)
(株)カモコン
関電プラント(株)原子力事業本部
関西電子ビーム(株)
清水工業(株)美浜営業所
福井県農業協同組合みはま支店

歳末たすけあい募金にご協力 いただいた企業・店舗様

12月から展開している歳末たすけあい募金に、町民の皆様から多くのご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。
また企業・団体の皆様からもご協力をいただきましたので、お名前をご紹介させていただきます(令和4年度の赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の実績報告は、次号に掲載いたします)。ありがとうございます。

敦賀信用金庫美浜支店職員一同
橋本佳和税理士事務所
(株)福井銀行美浜支店
美浜発電所安全衛生協議会
(株)美浜商事
(有)美和木工
レインボー観光自動車(株)
(株)NUCLEAR TECHNOLOGY
職員一同
味くらべ
高石機械産業(株)
(有)エース商会
(有)奥村鉄工所
尾鳥硝子店(株)
(株)金吾設備
(株)原子力安全システム研究所
(株)原子力安全システム研究所
職員有志
(株)谷口工務店
(株)知場プラント
敦賀土建工業(株)
(株)西方
任天堂(株)美浜寮
美容室ミズエ
三方郡建設業会
美方生コン(株)
みはまデンタルクリニック

歳末たすけあい募金への協力、
ありがとうございます！



角森さんに ご寄付の裏側インタビュー！

一度町外に出て生活していたのですが、そこであらためて、美浜町の自然の豊かさや美しさを感じました。今回の寄付の根底には、その「ふるさとへの愛着」があります。そして、どうすればこの美浜町に貢献できるんだろう？と考えたとき、美浜町社協さんが思い浮かびました。

「秋祭り」「大運動会」という2つのチャリティイベントは、通常の業務とは異なる新鮮な取り組みとなっていて、従業員全体のモチベーションアップにもつながっていると思います。また、社協さんに寄付させてもらった後には、その様子をSNS等で報告しています。それがまた、取り組みの周知や福祉活動への理解普及にもつながっていると思います。

イベント参加者のみなさんや従業員が楽しむこと、そして社協さん、町民のみなさんのお役に立てること、その全てが継続的なチャリティ活動において、大切なことだと思っています。

ご寄付くださる企業様の、地域貢献への想いを知っていただく機会として、今回インタビューをさせていただきました。

美浜町社協では、個人・企業・団体などを問わず、毎年たくさんのご寄付を頂戴しております。その全ての方々に、あらためて深く御礼を申し上げます。

福祉サービス利用 援助事業

くらしの安心をお手伝いする制度です！

- 日常なお金の使い道に迷う
- サービスの申し込みや手続きがわからない

などのお手伝いをします。
お気軽にご相談ください。

生活支援員募集

契約した方のお宅を訪問し、支援を行います。詳細は下記にお問合せください。

美浜町高齢者・障害者日常生活
自立支援センター(社協内) ☎32-1164

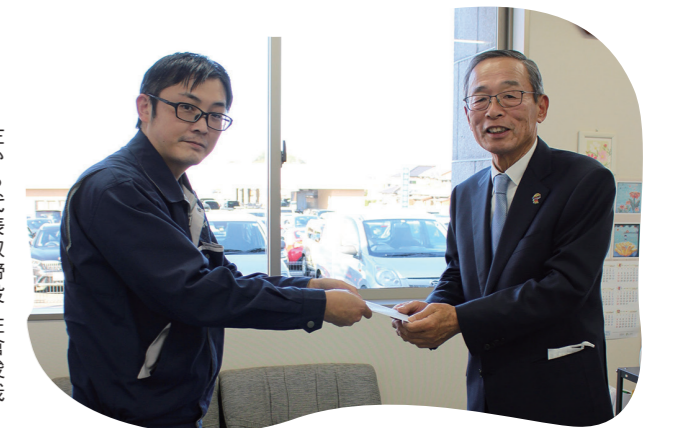
ご寄付 いただきました！

MahanaTable様、Kireina様、
estheticsalon MARU様より、Mahana秋祭りの収益の一部として、デイサービスセンターほほえみにプリンター、また(株)TIATURI Mahana Studio様より、地域福祉活動へ車イスをご寄付いただきました。それぞれ、利用者の皆様、町民の皆様に喜んでいただけるように大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



左から 乙見社協会長、(株)TIATURI マネージャー 小幡睦月(むつき)さん、代表取締役 角森希望(のぞみ)さん、デイサービスセンターほほえみ 高木管理者

(株)NUCLEAR TECHNOLOGY様より、町内の児童福祉に対し、100,000円をご寄付いただきました。また、職員の皆様が歳末たすけあい募金にご協力くださいました。町内の社会福祉事業に大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



左から代表取締役 佐倉俊哉(としや)さん、乙見社協会長